

平成26年度成果報告 建設環境課総括

7月9日発生「7.9南木曾町豪雨災害」により、多くの家屋や集会所、分館などの建物が被災したほか、河川、道路、橋梁などの土木構造物も大きな被害を受けた。応急復旧として、ライフラインや幹線道路などの早期確保に努め、被災者への給水確保、仮住居などの対応を行いながら、国県も含めた災害復旧事業制度による本格的な復興事業が徐々に実施された。大災害であったため、災害事業も含めて多くの繰越事業が発生する要因となった。

1. 建設関係

- ・町道は、前年度からの繰越事業で継続となっていた道路3路線（与川線、蘭広瀬線、本谷橋）が施工されたほか、実施計画に従い塚野線などで道路舗装工事が完了した。調査設計では、国道19号の交差点改良に合わせた町道渡島線の設計、補償業務などが実施されたほか、天白川向線などは災害により3路線が27年度への繰越事業となった。また、町道大原線は梨子沢の災害復旧にあわせて、国により対岸への付け替え工事が実施されることが決定した。
- ・木曾川右岸道路整備は、県代行事業により引き続き町道川向柳野線の改築工事が実施された。
- ・国道19号では、三留野地区で防護柵、水跳防止板の設置工事が実施された。
- ・国道256号は、漆畑から清内路トンネル間の道路改良（漆畑拡福）事業のほか、橋梁補修工事、道路防災工事等が実施された。
- ・県道は（主）中津川南木曾線が馬籠峠～下り谷で改良工事が実施されたほか、（主）中津川田立線は県単独事業により事業化され、大滝川～岐阜県の取付道路の調査設計が実施された。
- ・直轄砂防事業は、梨子沢第2砂防堰堤、渡島蛇抜沢で本体工事が実施され、和合蛇抜沢で工事用道路が着手された。桂川、桜洞では調査設計が実施された。

2. 住宅関係

- ・元組地区に提案型設計によるユアアイ住宅を2棟4戸建設した。（繰越事業）

3. 環境関係

- ・分別意識の向上と排出量の抑制により、可燃ゴミの排出量が前年度に比べて39tの減少となった。

4. 特別会計

○簡易水道事業特別会計

- ・施設更新改良では、三留野浄水場流量計修繕等の維持修繕を実施した。

○下水道事業特別会計

- ・下水道事業では、長寿命化計画（平成27年度まで）及び下水道業務継続計画（BCP）が策定された。維持修繕では、逆洗ポンプ2台等の修繕を実施した。

○農業集落排水事業特別会計

- ・農業集落排水事業では、維持修繕で上澄水排出装置電動シリンダー交換等を実施した。

○浄化槽市町村整備推進事業特別会計

- ・浄化槽市町村整備推進事業について、平成20年度から三留野地区（渡島地区含む）を対象地域として事業を実施しており、浄化槽11基を設置した。また、寄付による町管理型への移管は8件あった。

5. 7.9 南木曾町豪雨災害

○建設関係

- ・土砂堆積により通行不能となった国道19号は、国交省が24時間体制で啓開作業にあたり12日午前7時には通行可能となった。県道南木曾停車場線梨子沢橋、町道大原線梨子沢橋は共に国交省によって応急で仮橋が設置され、県道梨子沢橋は7月16日、町道梨子沢橋は8月19日から通行可能となった。木曾川から梨子沢上流（大梨子沢、小梨子沢）までの流域一帯で、町のほかに国・県・森林管理署により堰堤、流路工、道路、橋梁、上水道などの災害復旧工事が随所で行われることになった。また、新たに国交省による堰堤2基と森林管理署による谷止工2基が緊急に設置されることになったほか、県道梨子沢橋から東町堰堤までの流路工が災害復旧事業に合わせて改修されることとなり、県所管の河川と町所管の町道大原線・梨子沢橋の工事を国が受託して事業実施することが決定した。町道は流出した橋梁3か所と道路1路線が国庫災害復旧事業の対象となったほか、町単で6か所の復旧工事を実施した。河川は3か所を町単で復旧工事を行った。

○住宅関係

- ・被災した建物による二次災害を防ぐために、県の応援を受けながら応急危険度判定を実施して被害の拡大防止にあたった。被災者支援として仮設住居などの相談に対応したほか、町営住宅等の提供や家賃の減免措置を実施した。

○環境関係

- ・災害廃棄物処理は主に木曾クリーンセンターで処分を行い、処理困難物は民間処理業者へ処理委託した。流出家屋などの片付けは国の支援を受けて町が事業主体となって実施した。被災家屋の片付け清掃や泥だしなどは、ボランティアの協力により速やかに実施できた。

○上下水道

- ・他市町村からの応援協力を得ながら臨時給水活動を行ったほか、早期に仮設配水管を設置して断水を最小限（475戸）にとどめながら簡易水道の仮復旧を行った。被災者には水道料金の減免を行った。上水道の災害復旧事業としては18,173千円分を実施、細の洞水管橋や分水井・沈砂池復旧工事など42,550千円を27年度に繰り越すこととなった。
- ・合併浄化槽12基が被災したため、町が復旧作業を実施して機能回復を図った。

5. 建設環境課所管

1. 建設関係

(1) 道路関係

① 町道

町道については、実施計画に基づき道路改良等の事業を実施したほか、社会資本整備総合交付金事業を実施した。

また、道路維持補修については、各地域からの要望を中心に緊急性の高いものから順次実施し、可能な限り対応している状況である。

維持補修事業	78,615千円	(台帳整備・橋梁含む)
道路改良事業	18,645千円	
除雪対策事業	46,817千円	
県営工事付帯事業	4,565千円	
26年度事業費計	148,642千円	(明細別紙参照)
26年災害復旧費	84,759千円	(明細別紙参照)
25年度繰越事業	40,105千円	(明細別紙参照)

② 国道

【一般国道19号】

南部交通安全整備工事（防護柵、水跳ね防止板）が実施された。

【一般国道256号】

道路改良（漆畑拡幅）、橋梁・舗装補修、災害防除事業等が実施された。

③ 県道

【主要地方道 中津川南木曾線】

道路改築事業（馬籠峠～下り谷）が実施された。

【主要地方道 中津川田立線】

県単独事業として大滝川～岐阜県にむけて事業着手された。

【主要地方道 飯田南木曾線】

道路防災事業（茶屋上3号）が実施された。

【一般県道 上松南木曾線】

調査設計委託（読書ダム～戸場）が実施された。

【県代行 木曾川右岸道路（町道川向柳野線）】

道路改築事業（川向）が実施された。

(2) 砂防・河川・災害関係

① 町単河川改修事業

【準用河川改修】

前沢・神戸沢・北沢の支障木伐採及び堆積土除去を実施した。

26年度事業費	475千円	(明細別紙参照)
---------	-------	----------

② 直轄砂防事業

【砂防事業】……………本体工事

事業概要	梨子沢第2砂防堰堤改築・渡島蛇抜沢砂防堰堤・和合蛇抜沢工事用道路
------	----------------------------------

【砂防調査】……………地質調査・測量・詳細設計ほか

事業概要	桂川第1・桜洞
------	---------

③ 県砂防事業

【砂防事業】	岩戸沢（沼田）希少植物調査・用地 坪川（田立）
--------	----------------------------

(3) 負担金関係等

期成同盟会、団体に対して負担金を支出し、事業促進のため要望活動を行った。

(明細別紙参照)

【国道256号改良促進期成同盟会】

飯田市・阿智村・南木曾町の3市町村で構成し、未改良区間の改良促進を主に積極的に要望活動を行った。

【木曾南部直轄砂防推進協議会】

上松町・南木曾町・大桑村の3町村で構成し、直轄砂防事業の促進について要望活動・現地調査・砂防研修会等を行った。

【中津川南木曾県際道路改良促進協議会】

中津川市・南木曾町2市町で構成し、岐阜県と結ぶ主要地方道2路線の改良促進を中心に現地調査等を行った。

【主要地方道飯田南木曾線改良促進期成同盟会】

飯田市、南木曾町及び各町内会・各種団体等、民間主導型で同盟会を結成し、改良促進を中心に現地調査等を行った。

【木曾南部木曾川右岸道路整備促進期成同盟会】

上松町・南木曾町・大桑村の3町村で構成し、右岸道路の県代行事業着手区間の早期完成と、未着手区間の早期事業化を中心に要望活動・住民啓発活動等を行った。

(4) 町道台帳整備

	26年3月末	27年3月末
道路実延長 (m)	162,531	162,819
改良済延長 (m)	94,344	94,637
舗装済延長 (m)	116,365	116,652
自動車通行不能道延長 (m)	41,464	41,459
橋梁数 (箇所)	214	214
うち永久橋 (箇所)	156	156

(5) 諸申請手続き

① 河川法申請関係	22件
② 町道自営工事申請	4件
③ 町道使用申請	47件
④ 砂防法申請関係	6件
⑤ 急傾斜地法申請関係	0件
⑥ 町道通行制限協議	33件
⑦ 国道・県道通行制限通知	70件

平成26年度建設関係主要事業

道路維持補修事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
町道補修	町内一円 49箇所	町道補修	10,270					10,270	
町道補修（地元施工含む）	町内一円	原材料（生コン等4か所・舗装補修材等）	883					883	
調査委託	東町・神橋 CBR	用地測量 監理 新山沢線	1,575					1,575	
	町内一円	舗装ストック点検・監理	2,837	1,825		1,000		12	社会資本整備交付金
土木小規模補修	町内一円 201箇所	ポットホール	3,395					3,395	
待避所等小規模改良	天白線	側溝整備工事・監理	2,182					2,182	
落石防護柵設置	岩倉	工事 L=24.0m 監理	2,521					2,521	災害防除
塚野線舗装修繕工事 （電源立地地域対策交付金事業）	塚野	工事 L=405.0m 監理	10,880		9,000			1,880	
岩倉線舗装補修工事 （過疎・ソフト）	岩倉	工事 L=498.0m 監理	14,897			14,500		397	
和合妻籠線舗装補修工事 （過疎・ソフト）	恋野	工事 L=310.0m 監理	4,170			4,000		170	
道路愛護作業補助金	町内一円 55地区	道路愛護作業	969					969	
その他		工事に伴う物件補償	1,717					1,717	NTT、中電、木曾広域
合計			56,296	1,825	9,000	19,500		25,971	

道路橋梁一般経費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
道路台帳整備事業	町内一円	道路台帳補正委託料	961					961	
合計			961					961	

道路新設改良事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
天白川向線改良工事(過疎)	天白	調査・設計・監理一式	3,141			3,000		141	H27へ繰越 42,399
与川線改良工事	与川	物件補償・保安林解除申請業務一式	695					695	
蘭広瀬線改良工事(辺地)	蘭	工事一式	2,370			2,000		370	H27へ繰越 4,300
額付環状線改良工事	上段	測量設計・監理一式	3,404					3,404	
渡島線道路改良工事(過疎)	渡島	設計・用地・補償一式	9,035			8,500		535	H27へ繰越 9,990
合計			18,645			13,500		5,145	

除雪対策事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
融雪剤配布賃金	町内一円		0					0	職員配布
町道除雪作業賃金	与川3区 下り谷 橋場		189					189	
凍結防止剤等購入代	町内一円 213箇所	塩化カルシウム 25kg 860袋	1,184					1,184	
町道雪害支障木伐採など	町内一円 12箇所	支障木伐採・修繕	2,259					2,259	
町道除雪業務重機使用料	町内一円 142路線	町内業者10社他委託 重機使用料	43,159	2,000				41,159	社会資本整備交付金
町道滑り止め用砂購入代	町内一円 63箇所	砂配布	26					26	
合計			46,817	2,000				44,817	

県営工事付帯事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
県営工事付帯事業	川向	右岸道路事業に伴う 天白川向線視距改良 工事 他	4,565					4,565	H27へ繰越 4,700
合計			4,565					4,565	

橋梁維持経費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
橋梁補修事業	大洞橋 くちなし沢1号橋 くちなし沢2号橋 くちなし沢3号橋	設計調査 一式	7,958	5,124		7,000		524	社会資本整備 交付金
橋梁補修事業	本谷橋	工事 一式	13,400	8,710					
合計			21,358	13,834		7,000		524	

河川整備事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
前沢・神戸沢・北沢 河川環境整備	左記のとおり	支障木伐採、堆積土除去	475					475	H27へ繰越 1,000千円
合計			475					475	

災害復旧事業（国庫補助）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
橋梁災害復旧事業									
橋梁災害復旧測量設計業務	東町	測量設計業務 一式	21,839					21,839	資材価格調査費 239 含
町道大原線仮設橋設置工事	梨子沢橋	仮設橋設置工事 一式	9,049	6,035		2,800		214	使用料 517 含
町道補細の洞線 橋梁災害復旧工事	細の洞橋	上部工 L=12.8m 護岸工 A=15.9 m ²	5,570	3,715		1,600		255	H27へ繰越 43,700
町道島の平中線 橋梁災害復旧工事	島の平橋	旧橋撤去工 V=85.3 m ³ 上部工 L=16.2m	13,300	8,871		4,200		229	
橋梁災害復旧事業に係る 査定・設計監理業務	東町	災害査定・設計・監理 一式	2,061			1,900		161	
その他		事務費等	542					542	
橋梁災害復旧事業 計			52,361	18,621		10,500		23,240	
道路災害復旧事業									
町道東町下線 道路災害復旧工事	東町	巨石積工 L=42.0m 特車U型側溝工 L=79.3m 舗装工 A=41 m ²	8,478	5,654		2,700		124	
道路災害復旧事業に係る 災害査定・設計監理業務	東町	災害査定・設計・監理 一式	506			300		206	
道路災害復旧事業 計			8,984	5,654		3,000		330	
合計			61,345	24,275		13,500		23,570	

災害復旧事業（町単）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
河川災害復旧事業									
準用河川 蛇抜沢 河川災害復旧工事	住吉町	根継工 V=4.78 m ³	540			500		40	
普通河川 米山沢 河川災害復旧工事	尾又	埋塞土除去工	2,376			2,300		76	
準用河川 地蔵沢 河川災害復旧工事	恋野	護岸工 L=5.0m A=13.0 m ² 護床工 A=7.5 m ²	940			900		40	
河川災害復旧事業に係る 設計監理業務	町内一円	一式	147			100		47	
河川災害復旧事業 計			4,003			3,800		203	
道路災害復旧事業									
町道 中山道 道路災害復旧工事	下り谷	道路復旧 L=8.0m W=4.5m	831			800		31	
町道 和合妻籠線(第2貯水池) 道路災害復旧工事	中町	道路復旧 L=5.0m W=3.4m	724			700		24	
町道 和合妻籠線(袖ヶ沢上) 道路災害復旧工事	神戸	根継工 V=9.35 m ³	940			900		40	
町道 上の原線 道路災害復旧工事	与川三区	ブロック積工 A=35.8 m ²	2,171			2,100		71	
町道 和合妻籠線(恋野) 道路災害復旧工事	恋野	道路復旧 L=8.1m W=2.5m	1,110			1,100		10	

歴史の道5 橋梁災害復旧工事	与川	護岸工 A=8.1 m ²	1,825			1,800		25	
道路災害復旧事業に係る 設計監理業務	町内一円	一式	409			200		209	
道路災害復旧事業 計			8,010			7,600		410	
応急復旧工事									
河川災害応急復旧工事	大沢田川他 町内一円 14箇所	護床工修繕他 一般修繕	5,128					5,128	
道路災害応急復旧工事	町道与川線 他町内一円 36箇所	土砂撤去他 一般修繕	5,974					5,974	重機使用料含
	その他	消耗品等	299					299	
応急復旧工事 計			11,401					11,401	
合 計			23,414			11,400		12,014	

単位：千円

災害復旧事業	事業費	左 の 財 源 内 訳					備 考
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
国庫補助	61,345	24,275		13,500		23,570	
町 単	23,414			11,400		12,014	
合 計	84,759	24,275		24,900		35,584	

道路維持補修事業（平成25年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
町道補修	町内5か所	側溝修繕等	2,120					2,120	
合計			2,120					2,120	

道路新設改良事業（平成25年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
与川線道路改良工事（過疎）	与川	工事 L=112.0m 工事・監理	17,963			15,100		2,863	
蘭広瀬線改良工事（辺地）	蘭	工事 L=264.5m 工事・監理	9,105			7,000		2,105	
合計			27,068			22,100		4,968	

橋梁維持経費（平成25年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
町道蘭広瀬線橋梁補修工事	本谷橋	工事 監理 一式	10,917	4,810		5,000		1,107	社会資本整備交付金
合計			10,917	4,810		5,000		1,107	

同盟会及び協会事業負担金等（土木総務費）

単位：円

負担金名称	金額	事業主体
256号改良促進期成同盟会負担金	200,000	同盟会（事務局 南木曾町）
木曾南部直轄砂防推進協議会負担金	235,000	推進協議会（事務局 南木曾町）
河川協会負担金	9,000	河川協会
全国治水砂防協会負担金	52,000	全国治水砂防協会・長野県治水砂防協会
県道路整備期成同盟会負担金	102,500	
中津川南木曾県際道路改良促進協議会負担金	0	同盟会（事務局 中津川市）
飯田南木曾線改良促進期成同盟会負担金	20,000	同盟会（事務局 飯田市）
中津川田立線改良促進期成同盟会補助金	40,000	地元同盟会
長野県地区用地対策連絡協議会負担金	4,000	
木曾南部木曾川右岸道路整備促進期成同盟会	50,000	同盟会（事務局 南木曾町）
合計	712,500	

2. 住 宅 関 係

(1) 町営住宅管理状況

* 住宅及び入居者の状況

H27.3.31 現在

	管理戸数	年度当初入居戸数	年度中入居戸数	年度中退去戸数	年度末入居戸数	年度末空家戸数	除却予定空家戸数
公営住宅	70	62	9	3	68	2	0
特定公共賃貸住宅	16	14	3	2	15	1	0
地域優良賃貸住宅	4	4	0	0	4	0	0
町営単独住宅	36	27	1	5	23	0	13
ユーアイ住宅	36	31	5	1	35	1	0
合 計	162	138	18	11	145	4	13

◎教育委員会管理

教職員住宅	30	27	4	1	30	1	0
-------	----	----	---	---	----	---	---

* 家賃徴収の状況

	家賃調定額	家賃徴収済額	未徴収額	家賃徴収率
使用料 (公営住宅)	20,358,600円	20,094,500円	264,100円	98.70%
使用料 (駐車場)	466,500円	466,500円	0円	100.00%
財産収入 (教員住宅)	5,454,800円	5,454,800円	0円	100.00%
財産収入 (ユーアイ住宅)	14,814,700円	14,647,700円	167,000円	98.87%
財産収入 (町営住宅)	4,985,300円	4,864,000円	121,300円	97.56%
過年度収入	2,237,250円	618,550円	1,618,700円	27.64%
計	48,317,150円	46,146,050円	2,171,100円	95.50%

※家賃徴収

滞納対策については、家賃だけでなく町税等の滞納も絡んでいるケースが多く他係と連携して取り組んでいる。滞納者とは積極的に折衝し実情の把握に努め、何とか計画的に支払えるように対策を進めている。

※住宅維持補修

平成26年度末において、環境住宅係で管理している住宅（除却対象を除く）は149戸となっている。その内60%が築20年を経過しており、老朽化に伴う維持補修や住宅環境の向上に対して入居者の要望が高まっている。これらに対応するため軽微な補修も含め57件4,419千円の維持補修を実施した。前年比で件数・金額が70%増加している。

教育委員会で管理している教職員住宅は19件707千円の維持補修を実施した。

(2) 住宅資金貸付業務

平成23年度から南木曾町への定住の推進を図ることを目的として、南木曾町定住促進住宅資金の貸付を始め、10件分にあたる5,000千円を金融機関に預託した。本年度は貸付の実績がなかった。

南木曾町住宅資金（平成17年度で貸付終了）については住宅資金借入残高の1/4に当たる130千円を金融機関に預託した。

* 利子補給（金利2%以内の額）

15年度借入者分	1件	17年度借入者分	1件	合計2件	7,066円
----------	----	----------	----	------	--------

(3) 住宅建設の状況

- ・ユーアイ住宅建設事業で、田立元組地区にユーアイ住宅2棟4戸の建設工事を行った。
(平成25年度繰越事業)

(4) 住宅改善の状況

- ・老朽化が激しい町営天白団地1戸、被災した町営東町団地3戸の入居者に他の住宅に移転を
してもらった。町営東町団地は除却工事を実施し、町営天白団地の除却工事設計を実施した。
- ・南木曾デイサービスセンター南にある町有地(7,953 m²)の有効活用検討のために地形測量
を行った。

(5) 諸申請手続き

- ・建築工事関係
建築工事届 6件 建築確認申請書 2件
建築物除却届 8件

(6) 木造住宅耐震改修補助事業

- ・耐震診断 1件

(7) 住宅リフォーム補助事業

住宅関連産業を中心とした町内経済の活性化を図り町民が快適な生活を営むことができるよう、
持ち家住宅のリフォーム工事に対して補助を行った。

※30万円以上の工事に対して、補助対象工事費の10%、限度額20万円。

補助金の30%相当額を南木曾町商品券で交付

・平成26年度分	申請件数	13件
	補助対象工事費	31,230千円
	補助金額	2,222千円
	内商品券額	671千円

(内訳)

・平成26年度内完了	申請件数	12件
	補助対象工事費	28,962千円
	補助金額	2,022千円
	内商品券額	611千円

・平成27年度への繰越	申請件数	1件
	補助対象工事費	2,268千円
	補助金額	200千円
	内商品券額	60千円

(8) 7.9 豪雨災害関係

① 災害対応及び被災者支援に関すること。

・被災建築物の応急危険度判定

本来、判定は地震によって被災した建築物の余震等に対し引き続き安全に使用できるかどうかを応急的に調査し二次災害発生の危険度の判定を行うものであったが、県へ要請したところ今回は震災ではないが準じた形で判定を実施してもらった。

判定調査員の資格を有する長野県職員 8 名により 3 4 戸を調査し「危険」が 5 戸、「要注意」が 6 戸となり、結果を所有者へ周知した。

・町営住宅の提供

家屋の被災により住む事が困難になり一時的な住まいを希望した方に、希望に沿う形で町営住宅や県営住宅を借上げて提供した。

② 災害復旧事業

・町営東町団地除却工事

災害により床下浸水となった町営東町団地の入居者に他の町営住宅に移転をしてもらい、除却工事を実施した。

設計監理費：496,800 円、工事費：7,743,600 円 合計 8,240,400 円

・町営天白団地法面復旧工事

災害により住宅の雨水排水が溢れ法面が崩落したため復旧工事を実施した。

工事費 507,600 円

③ 災害救助費

・入居準備に伴う住宅修繕

入居にあたり不具合のある箇所の修繕を行った。

修繕費：2,000,020 円

④ 住宅使用料の減免

・家屋の被災状況により、町営住宅に一時使用について最大 1 年間、使用料全額免除により被災者の生活支援を行った。

提供戸数：町営住宅 7 戸、県営住宅 1 戸

減免額：951,700 円

別紙（事業実績）

（平成26年度実施事業）

（単位：千円）

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
住宅施設災害復旧事業	読書東町	町営東町団地除却工事	8,240					8,240	
	読書天白	町営天白団地法面復旧工事	507					507	
合計			8,747					8,747	

（平成25年度繰越事業）

（単位：千円）

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
ユーアイ住宅建設事業	田立元組	2棟4戸	66,665				50,000	16,665	

3. 環境関係

(1) ごみ処理関係

■ごみの減量化及びリサイクルの推進

① 可燃ごみ

平成26年度の排出量は、490.8 tで前年度より39.3 tの減少となった。
 新ごみ処理施設建設（平成30年度稼働開始予定）に合せて、町では約100 t（木曾郡全体では約1500 t）の可燃ごみを減らさなければならないが、木曾クリーンセンターと連携しながら分別意識の向上に努めていく必要がある。

② 生ごみ

平成26年度の生ゴミ排出量は、129.6 tで前年度より2.6 tの減少となった。
 引き続き木曾クリーンセンターと連携し、分別意識の向上を図っていく。

○可燃ごみと生ゴミ収集量の推移

年 度	可燃ごみ収集量	生ゴミ収集量	計
平成22年度	522.3 t	130.4 t	652.4 t
平成23年度	523.3 t	133.6 t	656.6 t
平成24年度	507.0 t	136.9 t	643.9 t
平成25年度	530.1 t	132.2 t	662.2 t
平成26年度	490.8 t	129.6 t	620.4 t

③ 不燃ごみ

平成26年度の不燃ごみ排出量は、38.5 tで前年度より9.6 tの減少となった。
 資源回収や再資源化分別収集への排出増加によるものと思われる。引き続き住民周知を行い排出量の減少を図る必要がある。

○不燃ごみ（金物類とガラス類）の推移

年 度	金物類	ガラス類	計
平成22年度	26.7 t	18.3 t	45.0 t
平成23年度	24.0 t	23.2 t	47.2 t
平成24年度	24.0 t	25.7 t	49.7 t
平成25年度	23.4 t	24.7 t	48.1 t
平成26年度	17.2 t	21.3 t	38.5 t

④ リサイクル品等の収集状況について

再資源化分別収集については、容器包装リサイクル法に基づくダンボール・資源びん・ペットボトル・発泡スチロール及びプラスチック製容器包装（プラ容器）を行政回収、アルミ缶、牛乳パック、ビール瓶等は小中学校PTA等の集団資源回収で行っている。

また、古着など布類の行政回収を実施して約6 tを回収した。定期的実施することでリサイクルの推進を図る必要がある。

⑤ 南木曾町資源ごみストックヤードについて

平成25年10月から運用を開始。ペットボトル・発泡スチロール・段ボール・資源びん・蛍光管の資源ごみの受け入れを毎週水・土曜日の午前中（午前8時30分から12時）行っている。受入業務を（有）ミツイシへ委託している。

平成26年4月から新たに布団類を有料（120円/10kg）での受入を開始した。

・布団類受入実績 113件 5,315kg

○ 行政回収

リサイクル品等の排出量比較

(単位：t)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
ダンボール	92.2	93.4	87.7	80.2	83.4
資源びん	36.0	34.5	33.6	34.9	35.3
ペットボトル	11.3	10.3	10.3	11.2	11.4
発泡スチロール	3.2	3.1	2.9	2.8	3.1
プラスチック製容器包装	32.2	32.1	30.1	32.2	29.7
古着・古布	—	—	—	—	6.0
合計	174.9	173.4	164.6	161.3	168.9

○ 集団資源回収

・実施団体 4団体（南木曾小PTA、南木曾中PTA、田立子どもと歩む会、ひだまり工房）

(単位：回収量：kg、ビン類：本、交付額：円)

種類	平成24年度		平成25年度		平成26年度		
	回収量	奨励金 交付額	回収量	奨励金 交付額	回収量	奨励金 交付額	
紙類	新聞	111,470	334,410	109,990	329,970	99,460	298,380
	雑誌	79,660	318,640	79,220	316,880	75,690	302,760
	ダンボール	22,290	66,870	29,660	88,980	22,280	66,840
牛乳パック	1,960	5,880	1,730	5,190	1,410	4,230	
アルミ缶	5,507	16,521	5,355	16,065	4,460	13,380	
ビン類(本)	3,123	625	2,324	463	2,455	489	
合計		742,944		757,548		686,079	

(2) 環境美化関係

南木曾町美しいまちづくり条例の規定に基づく環境美化の日に衛生自治連合会が中心となり町内一斉清掃を実施した。

また、7月を環境月間とし、地区ごと草刈り作業などの環境美化活動を行った。

地域ボランティアでは、商工会など各種団体の自主的な活動で国道沿線等のゴミ拾いを行った。

① 南木曾町衛生自治連合会 (60名)

活動内容	回数等	場所	摘要
町内一斉清掃	2回	町内	4月20日、9月28日
役員会	3回	役場	4月11日、9月8日、3月26日

委員研修	1回	役場	10月27日 ごみの減量化について (28名出席)
町の事業への協力	随時	町内	環境衛生事業への協力、容器包装廃棄物(資源びん・ペットボトル・発泡スチロール等)の分別収集の推進協力

② ポイ捨て防止監視パトロール事業

町では、国道沿線のポイ捨て防止活動のため、「ポイ捨て防止監視パトロール事業」を実施した。前期、後期で5名の雇用を図りつつ、国道19号・256号のパーキングを中心とした啓発活動とゴミ拾いを実施した。

ポイ捨て防止監視パトロール事業により回収したゴミは、缶類を除き年々減少傾向にあるが、依然として国道を通行する一部の人にモラルがないため、継続してゴミのポイ捨て防止等の啓発を図りつつ、ゴミが捨てにくい環境づくりを進める必要がある。

○ポイ捨て監視パトロールによるごみ回収状況

(単位:個)

回収品目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
缶類	5,121	1,162	3,381
びん類	230	51	301
ペットボトル	3,414	767	2,927
可燃ごみ	212	61	149

※可燃ごみは、収集袋数 町指定の可燃ごみ指定袋(10L)の数量

○ポイ捨て監視パトロール出動日数・延人数・延時間

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
出動日数	148 日	35 日	103 日
延人数	294 人	95 人	202 人
延時間	1,406 H	285 H	606 H

③ 不法投棄防止関係

木曾地域廃棄物不法投棄防止対策協議会、木曾広域連合、大桑村、上松町の合同により大桑道の駅でポイ捨て防止のチラシの配布などの啓発活動を実施した。

また、木曾地域廃棄物不法投棄防止対策協議会による不法投棄常習箇所の巡回を実施し、生活ごみ等の不法投棄品を確認した。なお、常習箇所は、がけ地等の危険な箇所が多く一部の回収しできない状況となっている。

(3) し尿・火葬関係

① し尿関係

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	【災害減免関係】
汲み取り量	988 k l	944 k l	863 k l	5件 1,400l
汲取り手数料	10,874千円	10,392千円	9,477千円	16,610円
浄化槽等汚泥量	2,329 k l	2,100 k l	2,430 k l	1件 1.6m ³
浄化槽清掃手数料	24,503千円	22,622千円	26,266千円	15,620円

② 火葬関係(緑聖苑)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	【災害減免関係】
葬祭件数	34件	42件	37件	1件
火葬場使用料	534千円	600千円	540千円	15千円
霊柩車使用件数	32件	31件	30件	1件
霊柩車使用料	880千円	820千円	770千円	25千円

(4) 墓地の許可関係 (届け出数)

①墓地 経営許可 : 0件、 廃止許可 : 0件、 改葬許可 : 0件
 ②納骨堂 経営許可 : 0件、 廃止許可 : 0件、 改葬許可 : 0件

(5) 霊園分譲関係 神戸霊園 (60区画) 26年度中の分譲実績なし。残り1区画である。

(6) 狂犬病予防

年度当初 畜犬登録数	399頭	予防注射済頭数※1	366頭
死亡等抹消頭数	40頭	未接種頭数※2	17頭
新規登録数	22頭	新規登録手数料 (@3,000×22頭)	66,000円
転入登録数	2頭	注射済証交付手数料 (@550×386頭)	212,300円
年度末 畜犬登録数	383頭		
		計	278,300円

※1 集合春 : 302頭、集合秋 : 24頭、訪問 : 9頭、来院 : 51頭、死亡等 : 20頭 計366頭

※2 未接種頭数は、新規8頭、老病等5頭、不詳4頭 計17頭

(7) 新エネルギー関係

平成24年度に自然エネルギー木曾地区協議会が設立された。今後の木曾地域における自然エネルギーの普及を積極的に図る協議会である。「自然エネルギーシンポジウム in 木曾」が木曾合同庁舎で開催され参加した。

南木曾町でもバイオマス発電所建設 (民間会社) の計画が進められている。また、梨子沢に砂防堰堤からの取水による小水力発電所 (国土交通省) が建設され運用準備中であったが、7.9南木曾豪雨災害で流失後は計画されていない。

防災拠点施設への再生可能エネルギー導入事業として、南木曾町役場へ太陽光発電設備と蓄電池及びペレットストーブの設置を計画した。26年度は実施設計、27年度は工事実施・工事監理を予定 (予算35,000千円) している。

長野県グリーンニューディール基金事業 (公共施設再生可能エネルギー等導入推進事業)

(単位 : 千円)

事業名	事業費	県補助金 (補助率10/10以内)	一般財源
【平成26年度事業】実績 南木曾町防災拠点施設自然エネルギー導入事業 実施設計業務	2,700	2,700	0

(8) 7. 9 南木曾豪雨災害関係

住民の生活環境保全のため速やかに家屋周辺の災害土砂の撤去処分及び全壊家屋等除去作業を民間業者へ業務委託した。災害土砂については町管理の残土処理場で受入れた。災害廃棄物は被災住宅付近の一次仮置場（集積場）から二次仮置場へ運搬し混合廃棄物は、可燃ごみ、不燃ごみ等に分別して処分した。木曾クリーンセンターで処理できない処理困難廃棄物は民間処理業者へ委託し、また、可能な限り資源化を図った。

避難所で使用した仮設トイレ等の汲取りをし尿処理業者へ委託し、衛生環境の保全に努めた。

<災害廃棄物発生量>

災害廃棄物の種類	発生量	備考
可燃物	44.8t	木曾クリーンセンター（処分費免除）
可燃物粗大	3.7t	木曾クリーンセンター（処分費免除）
不燃物	3.3t	木曾クリーンセンター（処分費免除）
不燃物粗大	0.4t	木曾クリーンセンター（処分費免除）
畳・布団等	1.9t	木曾クリーンセンター（処分費免除）
混合廃棄物	23.7t	処理委託
木くず	73.0t	処理委託
木くず（樹木根）	124.8t	処理委託
廃プラスチック類	0.4t	処理委託
金属くず	47.3t	有価物扱い
ガラス・陶磁器	9.3t	処理委託
瓦・瓦礫・スレート	75.5t	処理委託
廃家電	53台	家電リサイクル券（自治体用券）
流木	45.0t	処理委託
コンクリート殻	203.3t	処理委託
土砂	3,115.0m ³	処理委託
岩塊・玉石	120.0m ³	処理委託
合計		

<避難所トイレ汲取り量>

摘要	汲取り量	備考
避難所トイレ2か所	710ℓ	木曾広域連合（環境センター）

<災害等廃棄物処理事業費国庫補助金（環境省 国庫補助金） 補助率 1/2 >

（単位：千円）

事業費	国庫補助金	一般財源	備考
し尿処理	10	7	
ごみ処理	47,405	29,645	
計	47,415	29,652	

4. 上下水道関係事業

(1) 簡易給水施設関係

①簡易給水施設整備助成（事業費の90%）

（単位：円）

	水道組合名	補助内容	補助金額
1	小川野地区	水源地バルブ取付、配水池バルブ交換	161,000
2	夏焼地区	塩素タンク修繕、ボールタップ設置	82,000
3	前の畑地区	ボールタップ設置	46,000
4	三軒屋地区	導水施設修繕	288,000
5	胡桃田地区	流量計修繕	163,000
6	三軒屋地区	消火栓漏水修繕	82,000
7	川合平地区	薬注二方向切換え弁交換	54,000
合 計			876,000

②簡易給水施設災害復旧事業助成

（単位：円）

	水道組合名	補助内容	補助金額
1	胡桃田地区	災害応急復旧（補助率100%）	429,300
2	胡桃田地区	取水槽災害復旧（補助率90%）	1,389,000
合 計			1,818,300

③簡易給水施設水質検査

町内19ヶ所の地区水道施設の水質検査を年2回実施し、結果により指導を行った。

※1回分（133,380円）については町が負担を行っている。

検査機関（財）中部公衆医学研究所

*小規模水道 人口・戸数一覧表

（平成27年3月31日現在）

（小規模水道：簡易給水施設、飲料水供給施設の総称）

No.	水道名	種別	地区	住民リスト		水源	
				戸数	人口	名称等	種別
1	向田水道	簡易給水施設	与川一区	5	11	ささら沢	表流水
2	柿平水道	飲料水供給施設	与川一区	14	50	干沢（ひざわ）	表流水
3	南野水道	簡易給水施設	与川三区	6	22		表流水
4	小川野平水道	簡易給水施設	与川三区	7	20	カツラ洞	表流水
5	胡桃田水道	飲料水供給施設	上の原・駒区	26	56	沼洞	表流水
6	坂本平水道	簡易給水施設	与川五区	6	27	久保洞	湧水
7	学校平水道	簡易給水施設	与川五区	5	11	大沢の支流	湧水
8	川合平水道	簡易給水施設	与川四区	10	24	ナシノキ沢	表流水
9	十二兼水道（上）	飲料水供給施設	十二兼	13	38		湧水
10	十二兼水道（下）	飲料水供給施設	十二兼	15	41	熊ノ沢	表流水
11	前の畑水道	簡易給水施設	岩倉	6	25	新山沢	湧水
12	金知屋水道	簡易給水施設	金知屋	5	15	日陰洞	表流水
13	上の原下の平水道	簡易給水施設	上の原	12	28	倉洞	湧水
14	上の原下6戸水道	簡易給水施設	上の原	6	17	白鳥沢	湧水
15	大妻籠上の平水道	簡易給水施設	大妻籠	6	13	井戸沢	表流水
16	大高取水道	簡易給水施設	上在郷	5	15	大明神沢	表流水
17	三軒屋水道	簡易給水施設	上在郷	5	14	水上沢	表流水

18	夏焼水道	簡易給水施設	富貴畑	3	5	夏焼(大土地)沢の支流	表流水
19	富貴畑水道	簡易給水施設	富貴畑	2	3	カンツ洞	表流水
	合計	19		157	435		

※個人水道(31戸・76名)

(2) 下水処理関係

合併処理浄化槽設置補助事業については、平成26年度において4基設置した。

内訳：与川地区2基、十二兼地区1基、上の原地区1基

① 合併処理浄化槽設置整備補助実績内訳

(単位：千円)

補助金額	左記の財源内訳			備考
	国庫支出金	県支出金	一般財源	
1,656	386	552	718	設置補助金

*人槽内訳 ・5人槽 … 0基 ・7人槽 … 4基

② 人槽別設置補助金額

(単位：円)

人槽の区分	補助金額
5人槽	332,000
6～7人槽	414,000
8～10人槽	548,000
11～20人槽	939,000
21人槽以上	1,472,000

③ 排水設備改造資金関係

◎貸付限度 … 1世帯1件とし、100万円以内で10万円単位

◎償還期間 … 5年以内

・金融機関預託額 八十二銀行南木曾支店 1,000千円
J A木曾南木曾支所 2,000千円

・貸付実績 (新規分) なし
(継続分) 八十二銀行南木曾支店 1件
J A木曾南木曾支所 1件

・年間利子補給額 1件 2,799円

(3) 災害対応

① 胡桃田水道

取水槽、給水管が被災したため、応急復旧においては仮設タンク等3基を設置した。本復旧については原形復旧を基本とし、胡桃田水道組合が発注し施工した。